

科目名（英文表記）	<p style="text-align: center;">経営戦略 I（経営戦略） （ Strategic Management I ）</p>		
科目区分	基本科目	単位数	2 単位
担当教員名	李 濟民	ナンバリング	MBA_B_SM 5111
研究室番号	507	研究室電話番号	27-5338
Eメール・アドレス	ri@res.otaru-uc.ac.jp		
授業の内容及び方法： 次頁以降に記載			
<p>授業の目的：</p> <p>グローバル化する経営環境に対応しながらオンリーワン・ナンバーワン企業を目指すためには、競合他社と比べて革新性や社会性という視点からユニークな経営戦略を樹立・実行していく必要がある。本講義は、経営者および事業レベルのマネジャー達の基本的役割を理解しながら、経営戦略の策定・遂行に必要な理論および分析ツールを学習することを目的としている。具体的には、企業環境の分析、経営資源・能力の獲得・蓄積方法と展開方法、事業戦略（競争戦略）・全社戦略の選択に関する理論等を、できるだけ多くの企業の事例を通じて学ぶこととする。到達目標としては、SWOT分析、5フォース分析、バリューチェーン分析、ポートフォリオ分析などの基本的ツールを十分に理解し、各モジュールで取り上げる事例分析を通して使いこなせるようになることである。また戦略的視点に立つてものこを捉えて、より実践的な行動に約立つ知識・スキルを身に着けることである。</p> <p>講義は以下の4つのテーマを中心に進められる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業環境の分析 2. 資源・能力の分析 3. 全社戦略 4. 事業戦略 			
<p>使用教材：</p> <p>テキスト；新版『グロービスMBA経営戦略』グロービス経営大学院編著、ダイヤモンド社をメインテキストとし、必要に応じてケースや資料を配布する。</p>			
<p>成績評価の方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席率 10% ・ 授業への参加度（討論、発表） 30% ・ 事前・事後課題 30% ・ 試験（レビューテスト及び最終試験） 30% <p>評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。</p>			
<p>履修上の注意事項：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 5時限以上欠席した場合、自動的に不可となる。 ② やむを得ず欠席する際には、課題を課す。 			

授業の内容及び方法

モジュール 1 経営戦略の概要	
事前準備	モジュール1のテーマに関わるテキストの指定部分を精読しておくこと。
第1時限	オリエンテーション 経営戦略のポイントと授業の進め方を説明する。
第2時限	経営戦略の基本コンセプト 次の2点から、経営戦略における基本コンセプトおよび全体のフレームワークについて解説する。 ①戦略とは何か ②戦略策定プロセス
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。(manaba上にアップする)

モジュール 2 戦略と環境	
事前準備	モジュール1で提示された課題に沿ってケース分析を行うとともに、モジュール2の講義に関わるテキストの指定部分を精読すること。
第3時限	戦略策定プロセスのケーススタディ 戦略策定に必要な要因(強み、弱み、機会、脅威)をグループで分析し、グループ発表および全体討論を通じて戦略策定の実態を理解していく。
第4時限	企業環境の分析モデル 次の2点から戦略経営に必要な企業環境の分析方法を解説する。 ①企業環境の認識方法 ②業界構造分析(5つの競争要因)
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。(manaba上にアップする)

モジュール 3 戦略と経営資源	
事前準備	モジュール2で提示された課題に沿ってケース分析を行うとともに、モジュール3の講義に関わるテキストの指定部分を精読すること。
第5時限	競争環境のケース・スタディ ある業界構造（参入障壁や敵対関係など）をグループで分析し、グループ発表、全体討論を通じて当該業界がどのような競争要因の影響を受けているかを明らかにしていく。
第6時限	資源・能力の分析モデル 次の2点から競争優位を獲得するための資源・能力について解説する。 ①バリューチェーン ②VRIOモデル
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。（manaba上にアップする）

モジュール 4 事業戦略	
事前準備	モジュール3で提示された課題に沿ってケース分析を行うとともに、モジュール4の講義に関わるテキストの指定部分を精読すること。
第7時限	経営資源のケース・スタディ ある企業の経営資源をグループで分析し、グループ発表および全体討論を通じて、戦略の成功に必要な資源を明確化するとともに、活用可能な未利用資源を明らかにしていく。
第8時限	事業戦略のタイプ 次の3点から、事業戦略の内容について解説する。 ①コスト・リーダーシップ戦略 ②差別化戦略 ③集中戦略
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。（manaba上にアップする）

モジュール 5 全体戦略	
事前準備	モジュール4で提示された課題に沿ってケース分析を行うとともに、モジュール5の講義に関わるテキストの指定部分を精読すること。
第9時限	事業戦略のケース・スタディ ある企業がどのような事業戦略を採用しているかをグループで分析し、グループ発表、全体討論を通じてそれらの有効性を明らかにしていく。
第10時限	全体戦略の分析 次の2点から全体戦略を捉える分析ツールを解説する。 ① 企業ドメイン ②プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。(manaba上にアップする)

モジュール 6 戦略の財務的評価	
事前準備	モジュール5で提示された課題に沿ってケース分析を行うとともに、モジュール6の講義に関わるテキストの指定部分を精読すること。
第11時限	全体戦略のケース・スタディ 複数の事業を持つ企業の各事業が、全社的にどのように位置づけられるかをグループで分析し、グループ発表、全体討論を通じて全体戦略の方向性を議論していく。
第12時限	戦略代替案の財務的評価方法 戦略代替案を評価する財務分析の方法を講義する。
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。(manaba上にアップする)

モジュール 7 多角化戦略	
事前準備	モジュール6で提示された課題に沿ってケース分析を行うとともに、モジュール7の講義に関わるテキストの指定部分を精読すること。
第13時限	戦略代替案の財務評価に関するケース・スタディ ある企業の戦略代替案を、グループで財務的に分析・評価し、グループ発表、全体討論を通じて、戦略的意思決定の妥当性を理解していく。
第14時限	多角化戦略とコア・コンピタンス 次の3点から、多角化戦略の分析方法を解説する。 ①多角化の位置づけ ②多角化と範囲の経済 ③コア・コンピタンス
復習	講義で取り上げた経営戦略の基本コンセプトについての理解を深めておくこと。(manaba上にアップする)

モジュール 8 テスト	
事前準備	これまでの授業を通じて習得した、基本概念、分析フレーム、分析方法について復習しておくこと。
第15時限	テスト 経営戦略に関するテストを行う。
復習	